

～大学生広報探検隊が行く！～障害者スポーツを楽しもう！！

椋山女学園大学の学生が シッティングバレーボールを体験！ レポート動画公開中！

東京 2020 パラリンピックが開催されたことや 2026 年には、ここ愛知・名古屋でアジアパラ競技大会の開催が決定しており、ますます注目を集めている障害者スポーツ。

(公財) 名古屋市教育スポーツ協会では、障害者スポーツの魅力を発信するため、このたび椋山女学園大学の学生に、「シッティングバレーボール」の体験をしていただきました。少しでも競技の魅力を多くの方にお伝えできたらと考え、大学生にご協力いただき、体験レポートとして動画を制作しましたので、ぜひご覧ください。



(公財) 名古屋市教育スポーツ協会
NESPA YouTube チャンネル⇒⇒⇒



シッティングバレーボールの他にも、ボッチャやゴールボール、車いすバスケットボールの体験レポート動画も公開中です！

【シッティングバレーボール】

6人制バレーボールとほとんど同じルールですが、常に床にでん部（おしり）をつけた状態でプレーするため、ネットの高さやコートの高さなどが変更されています。

でん部を床に着けたまま移動する際には、足だけでなく手も使います。選手たちは残された身体の機能を余すことなく使い、それぞれが独自の動きでプレーします。手を使った移動はこの競技ならではのテクニックです。 ※(公財) 日本パラスポーツ協会「かんたん！シッティングバレーボールガイド」より抜粋

協会ホームページでは NESPA YouTube チャンネルのほか、
各スポーツ施設での教室や事業案内もご覧いただけます！

(公財) 名古屋市教育スポーツ協会 総務課 (広報)
TEL 052-614-7500 / FAX 052-614-7525

【協会ホームページ URL】
<https://www.nespa.or.jp>

